

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 街路事業

事業コード(H20-建-継-31)
箇所名 (秋田市手形)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要		
必要性	都市計画道路の規模・機能 道路の規模及び分類	主要幹線街路・都市高速道路 幹線街路 補助幹線街路 上記以外の補助幹線街路など	5 4 3 0	5	4車線以上かつ幅20m以上 2車線以上かつ幅16m以上 2車線かつ幅12m以上		
	都市構造上の機能	高速交通拠点と連絡する道路・都心軸道路 放射環状道路 都心軸を補完する道路 その他の道路	5 4 2 0			4	
	現況道路における問題箇所						
	交通容量不足(現況混雑度1.0以上)	有り なし	2 0	0	バイパス、新設路線については、競合する路線を 現況道路とみなす		
	主要渋滞ポイント	有り なし	2 0				
	狭隘道路(車道幅5.5m未満)	有り なし	2 0	0			
	線形不良・勾配不良 (道路構造令の基準に達しない道路)	有り なし	2 0				
	バス路線	有り なし	2 0	2			
	歩行者、自転車の交通量が比較的多い道 (自転車歩行者交通量500人・台以上)	有り なし	2 0				
	歩道や自歩道が無い道路 (規定幅員が確保されていない場合を含 人身事故発生と地点)	有り なし 有り なし	2 0 2 0	0			
	老朽橋梁	有り なし	2 0				
	通学路指定	有り なし	2 0	2			
	交通状況の変化						
	現況道路の交通量変動 (自動車・歩行者・自転車交通量)	増加 減少	5 0	5			
	計		35		24		
	緊急性	関連事業の有無					
		各種プロジェクト支援(県の主要プロジ ト・地域振興プロジェクト)	有り なし	1 0	1		
		大規模イベント支援 国体・インターハイ・万博など	有り なし	1 0			
		公共公益施設アクセス 市町村役場・病院・学校・公民館など	有り なし	1 0	1		
		他公共事業関連 (街路事業以外の事業支援)	有り なし	1 0			
		住宅地開発 (300戸以上又は16ha以上の連絡道路)	有り なし	1 0	0		
		隣接区間の整備状況					
		隣接区間の整備状況	整備済み 未整備	5 0	5		
		防災機能向上への貢献度					
・緊急輸送路又は代替路線 ・災害避難路 ・消防活動困難地域の解消路線 ・無電柱化計画		該当項目2以上 該当項目1 該当項目0	5 3 0	5			
計			15		13		
有効性		物流の高度化と交流の円滑化への貢献度					
	・高速ICアクセス ・港湾・空港アクセス ・新幹線駅又は特急停車駅等() 特急停車駅又は平均乗降客2000人/日 ・主要な観光地へのアクセス ・駅前広場の造成 ・広域道路整備計画	該当項目2以上 該当項目1 該当項目0	5 3 0	5			
	市街地の活性化とまちづくりへの貢献度						
	・DID区域内の事業 ・市街地再開発・区画整理等との連携 ・無電柱化計画 ・景観や中心市街地の特色あるまちづく りに資する事業 ・歩行者空間の確保	該当項目2以上 該当項目1 該当項目0	5 3 0	5			
	安全で快適な生活環境への貢献度						
	・バリアフリー ・二次・三次医療施設へのアクセス ・消・融雪施設の整備 ・堆雪幅の確保 ・道路緑化の推進	該当項目2以上 該当項目1 該当項目0	5 3 0	5			
	計		15		15		

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 街路事業

事業コード (H20-建-継-31)
箇所名 (秋田市手形)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
効率性	費用便益比 (B / C)	1.0 以上	5	5	
	費用便益比 (B / C)	1.0 未満	0		
	計画交通量				
	計画交通量	10,000台 / 日以上	5	5	
		4,000台 / 日以上10,000台 / 日未満	3		
		1,000台 / 日以上4,000台 / 日未満	2		
		1,000台 / 日未満	0		
	コスト縮減・リサイクル推進貢献度				
	・廃棄物の発生抑制, 再資源化, 適正処理	該当項目 2 以上	5	5	
	・リサイクル製品、再生骨材等の使用	該当項目 1	3		
	・新工法・新技術の採用	該当項目 0	0		
	・その他 (具体的事例)				
事業中止又は休止による影響					
事業中止・休止した場合の成果に対する影響	代替手段がなく、影響が大きい	5	5		
	代替手段はあるが、影響が大きい	3			
	代替手段はあり、影響が小さい	0			
	計		20	20	
熟度	都市計画事業認可に対する事業の進捗状況				
	事業の進捗	8 割以上完了	10	8	
		5 割以上完了	8		
		1 割以上完了	5		
		1 割未満	2		
	地域の協力体制				
	・事業推進のための各種協議会等が設置されている	該当項目 3 以上	5	0	
	・地域住民の取り組みが積極的である	該当項目 2	4		
	・市町村自ら積極的に用地交渉など事業推進に寄与している	該当項目 1	3		
	・買い取り請求が複数ある	該当項目 0	0		
・裁決申請 (予定を含む) 物件がない					
都市計画法第 6 8 条による					
計			15	8	
合計			100	80	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度がかなり高い	80 点以上		
	優先度が高い	60 点以上 ~ 80 点未満		
	優先度が低い	60 点未満		

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 街路事業

事業コード (H17-建-再-1)
箇所名 (秋田市手形)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要					
必要性	交通状況の変化 (バイパス・新設路線につ 現況道路の交通量変動 (自動車・歩行者)	増加している	15	12						
		現状維持	12							
		10%未満の減少	10							
		10%以上20%未満の減少	8							
		20%以上の減少	5							
	今後の進捗の見込み 事業執行上の課題の有無	課題もなく順調な進捗が見込まれる	10	8						
		課題はあるが事業の進捗に大きな影響はない	8							
		将来的な課題はあるが当面の進捗に影響はない	5							
		課題解決の見込みがなく、停滞している	0							
	事業中止又は休止による影響 事業を中止・休止した場合の成果に対す	代替手段がなく、影響が大きい	10	8						
代替手段はあるが、影響が大きい		8								
代替手段があり、影響が小さい		3								
計			35	28						
緊急性	関連事業の有無	各種プロジェクト支援 (県の主要プロジェクト・地域振興プロ	有り なし	1 0	1					
		大規模イベント支援 国体・インターハイ・万博など	有り なし	1 0						
		新規整備の公共公益施設アクセス 市町村役場・病院・学校・公民館など	有り なし	1 0						
		他公共事業関連 (街路事業以外の事業支援)	有り なし	1 0						
		住宅地開発 (300戸以上又は16ha以上)の連絡	有り なし	1 0						
		事業を取り巻く周辺状況(需要)の変化 現況に対する将来交通量	増加する(5%以上) 変化なし(±5%未満) 5%以上10%未満の減少 10%以上20%未満の減少 20%以上の減少	10 8 7 5 3		7				
		計					15	9		
		有効性	物流の高度化と交流の円滑化への貢献度	高速ICアクセス			該当項目 2 以上	5	5	
				港湾・空港アクセス			該当項目 1	3		
				新幹線駅又は特急停車駅等()へのア 特急停車駅又は平均乗降客2000人/日 主要な観光地へのアクセス 駅前広場の造成 広域道路整備計画			該当項目 0	0		
市街地の活性化とまちづくりへの貢献度					5					
DID区域内の事業	該当項目 2 以上			5						
市街地再開発・区画整理等との連携	該当項目 1			4						
電線類地中化計画	該当項目 0			2						
景観や中心市街地の特色あるまちづくり バリアフリー 周辺景観との調和 道路緑化の推進 3次医療施設・2次医療施設へのアクセ										
県施策目標への貢献度						4				
都市計画道路整備率の向上	平成19年度末までに供用予定 平成22年度末までに供用予定 平成23年度末以降供用予定			5 4 3						
計			15	14						
効率性	当初計画と比べた事業費の増減 都市計画事業認可時の全体事業費との増	減少している	10	10	全体事業費の増減率 都市計画法第59条又は第					
		10%未満の増加	8							
		10%以上30%未満の増加	7							
		30%以上50%未満の増加	3							
		50%以上の増加	0							
	費用便益比	費用便益比	2.0以上 1.5以上2.0未満 1.0以上1.5未満 1.0未満	5 4 3 0		5				
		コスト縮減・リサイクル推進貢献度	廃棄物の発生抑制、再資源化及び適正処 リサイクル製品、再生骨材等の使用 新工法・新技術の採用 その他(具体的事例)	該当項目 2 以上 該当項目 1 該当項目 0			5 3 0	5		
			計				20		20	

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 街路事業

事業コード(H17-建-再-1)
箇所名 (秋田市手形)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
熟度	都市計画事業認可に対する事業の進捗状況 事業認可書の予算計画に対する執行状況	計画以上に進捗している	10	6	
		計画に対して80%以上100%未満	8		
		計画に対して60%以上80%未満	6		
		計画に対して50%以上60%未満	4		
		計画に対して50%未満	2		
	地域の協力体制 事業推進のための各種協議会等が設置さ 地域住民の取り組みが積極的である 市町村自ら積極的に用地交渉など事業の 買い取り請求が複数ある 裁決申請(予定を含む)物件がない 計	該当項目3以上	5	3	
		該当項目2	4		
		該当項目1	3		
		該当項目0	0		
		計	15		
合計			100	80	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度がかなり高い	80点以上		
	優先度が高い	60点以上～80点未満		
	優先度が低い	60点未満		